



がんばれ高田 負けるな高田
できる できる できる!

【校訓】

自主・協力・創造

文責 校長 大串 久隆

西彼杵郡中総体球技大会が終わりました。

5月27日(土)～6月18日(日)にわたって郡中総体が開催されました。今年度は、観客制限は緩和されたものの、拍手のみの応援という条件の下で大会が実施されました。生徒たちの頑張りに加え、関係職員や保護者、競技役員皆様のご協力のもと、全ての大会が滞りなく実施されました。大会を支えてくださり、心から感謝します。主な試合結果をご紹介します。

(氏名が多いので、敬称略であることをご了承ください。)

【球技・格技】5月27日(土)28日(日)

【テニス女子】

団体 準優勝 (県大会)
高田2-3長与二中
高田5-0青雲
個人 シングルス 優勝 竹内(県大会)
準優勝 畑中(県大会)
ダブルス 3位 古賀・田中組
3位 山田・森組



【卓球】

男子 団体 1-3長与第二 3-1時津
3-0青雲 1-3長与
個人 シングルス優勝 橋口(県大会)
女子 団体 2-3長与第二 1-4長与
2-3時津
個人 シングルス優勝 永山(県大会)



【バドミントン】

男子 団体 1-2長与第二 2-1青雲
1-2時津 0-3長与
個人 ダブルス ベスト8 山田・小野組

【ソフトテニス】

男子 団体 0-3時津
女子 団体 0-3長与第二

女子 団体 予選 2-1鳴北 1-2長与第二
準決 0-3時津
個人 ダブルス ベスト4 吉岩・入江組(県大会)

【サッカー】

予選 2-1長与 0-2長与第二
準決 0-4時津

【バスケット女子】(高田・長与第二合同チーム)

51-58鳴北 75-16青雲
27-57長与 23-87時津



【陸上競技】6月13日(火)陸上競技には、陸上部以外の生徒も含め、22名で出場しました。

女子の部 共通女子4×100mR 5位曾谷・本田・江添・内海
3年女子100m 6位内海
共通100mH 2位内海(県大会)
共通走幅跳 6位江添

男子の部 1年男子4×100mR 4位濱本・西見・田畑・河野
2年男子4×100mR 3位光嶋・渡邊・森・谷川
共通男子4×100mR 6位久保・小川・濱谷・井上
1年男子100m 4位濱本
2年男子100m 4位渡邊 6位谷川
共通110mH 3位井上
1年1500m 6位樋口
共通砲丸投 4位久保



【水泳競技】6月17日(土)28日(日)

共通女子 50m自由形 3位 久保(県大会)
共通女子 100m自由形 3位 久保(県大会)



中総体では、どの部も、どの選手も、これまでの練習の成果を発揮しようと全力を尽くして試合に臨みました。今年は、応援生徒もサッカー競技会場やテニス競技の会場で、必死に拍手を送り、勝利を願いながら、選手と気持ちを一つにして戦いました。コロナ禍の応援で、掛け声や声援ができませんでしたが、心は一つになれると感じた大会でした。県大会へは、1団体と、個人8組が出場します。今後もさらに精進し、今度は郡の代表として活躍してほしいと思っています。

総合的な学習（起業体験学習）が本格化してきました。

1年生は地域や社会を知る活動として、5月31日(水)に梅摘み、6月2日(金)に梅漬け活動を行いました。今年の梅の収穫量は、140kgで、昨年度には及びませんでしたが、各班で協力して、集めることができました。5日の梅漬け活動では、森さん、坂口さん、原田さんのご指導のもとに、みんなで協力して梅漬け作業を行いました。おいしい梅干しができるといいです。1年生梅摘→



技術科の学習で田植えを行いました。

2年生は、技術・家庭科の栽培活動として、稲作を行っています。今年は、6月14日(水)に、学校田の代掻き(しろかき)を行い、15日(木)に田植えを行いました。生徒たちは、裸足で田んぼの土の冷たさを感じながら、おそろおそろ稲の植え付けを行いました。これから、稲の成長を観察したり収穫したりすることを通して、食物を育てるうえで大切なことや日本の食事情などについて考えてほしいと思っています。2年生田植え→



今年度の新たな試み（7口に学ぶ）

キャリア教育として、起業体験学習をさらに深めるために、日本証券業協会から講師を招き、体験型プログラム「お菓子の株式会社」(1年)、株式会社の仕組みについて(2年)という学習を行いました。また、2年生では、株式会社「高献」の新たな取組として、地域の商工会とコラボして、より良い商品づくりや様々なアイデアの創出ができないか検討中です。今後の「貢献」(株)のステップアップを、どうぞ、ご期待ください。

1年生ワークショップ「お菓子の株式会社」→



長与の子の心を見つめる教育週間（6月26日～7月3日）

6月26日(月)から7月3日まで長与町では「長与の子の心を見つめる教育週間」として、様々な活動を計画しています。この週間のテーマは「命」です。かつて、長崎では、子どもが子どもの命を奪うという悲惨な事件がありました。そのような痛ましい事件を2度と起こさないため、また、「命」の大切さに加えて、お互いが多様な価値観を認め合い、支え合い、高め合う心を培うために、長与町では、ペーロン大会や弁論大会そして、「命」について考える道徳授業を行います。

本校では、上記の活動に加えて、30日に3年生でDV防止教室を予定しています。これは、家庭教育学級として、保護者の方も参観可能ですので、道徳公開授業と合わせて、ご参観ください。

「ココロねっこ運動強調月間」（7月1日～7月31日）

長与の子の心を見つめる教育週間に引き続き、7月は、ココロねっこ運動強調月間です。内閣府が7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と定めたのを受けて、長崎県では「ココロねっこ運動強調月間」と位置付けて、家庭・学校・地域社会・行政が一体となり、青少年の健全育成と環境浄化を目的とした運動を集中的に実施していく月間です。

<強調月間の重点課題>

- ◎インターネット利用における子供の犯罪被害防止
- 有害環境への適切な対応
- 薬物乱用対策の推進
- 不良行為の防止
- 重大ないじめ・暴力等の問題行動への対応



<ながさき基準> (適切なインターネットの活用)

上記の重点課題の中でも、特に重要なインターネット利用における子供の犯罪被害防止に着目し、「ながさき基準」というものを紹介します。

「ながさき基準」…ネットやスマホ、電子メディア利用の終わる時間を夜9時まで!

- ① みんなで「ながさき基準・夜9時まで」を守ることで、適切な睡眠時間を得ることができる。
- ② 家族で過ごす時間や自分に向き合う時間、リラックスする時間、集中して学習する時間など、みんなの成長のために必要な時間ができる。(夜9時から、わたし時間)

お互いに、わたし時間を尊重しあい、心と体の健康や安全で安心できる生活をしていきましょう。

<家庭の日> (ココロねっこ運動では、家庭の日も推進しています。)

家庭の日とは、家族そろって団らんの機会を増やすことによって、愛情と信頼に結ばれた温かい家族関係を育てるための日として、毎月第3日曜日を標準として定められました。(長崎県子育て条例25条)